

※同時記者発表 高松経済記者クラブ、徳島県政記者クラブ

巨大地震の被害と予想し、地域住民が自らどのような行動をすれば被害が少なくなるかを考えます。

『DIGファシリテーター養成講座 in 小松島市』

徳島県小松島市において、災害図上訓練（DIG: Disaster Imagination Game の略）のファシリテーター養成講座を開催します。

この講座は、地域の防災関係者が防災リーダーとなってDIGを実施し、地域の防災意識を高めて頂けるよう、DIGファシリテーターを養成するものです。

※DIGファシリテーターとは、DIG（災害図上訓練）を進行し、参加者からの意見を促し、引き出し、議論を盛り上げていく進行役。

●開催日時・場所

◆開催日時：平成29年2月5日（日） 9:00～17:00

◆開催場所：小松島市役所 大会議室
小松島市横須町1番1号

◆参加予定者：小松島市にお住まいの方
（自主防災組織、企業防災担当者、教職員、大学生、高校生 他）

●講師 常葉大学 社会環境学部 准教授 小村 隆史
災害対策研究会 代表 宮本 英治

●事務局 国土交通省 四国地方整備局 企画部 防災課

なお、本取り組みは、平成19年度より四国東南海・南海地震対策連絡調整会議（「四国南海トラフ地震対策戦略会議」に改組（H26.3.18））の取り組みとして実施しており、また、国の機関や地方公共団体のみならず、学識経験者や地元経済界など49機関が認識を共有し、四国が一体となって取り組むべき事項を示した「四国地震防災基本戦略」にも位置付けられています。

この施策は、四国広域地方計画「No1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

この施策は、四国地震防災基本戦略の取り組みに該当します。

昭和南海地震から70年

今年度は、1946年12月21日の昭和南海地震発生後70年目にあたります。四国地方も昭和南海地震により、甚大な地震・津波被害を受けました。四国地方整備局では、地域の皆様に、津波防災対策やその重要性について、一層の理解を深めて頂く観点から、平成28年度は年間を通じて、津波対策に関する講演会その他行事の開催の機会に、昭和南海地震について改めて紹介しています。

平成29年1月23日

問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 企画部

防災課長 宮武 敏男（内線 3411）

TEL (087) 851-8061（代表）

(087) 811-8310（ダイヤルイン）

平成27年度 DIGファシリテーター養成講座 in 徳島県 阿南市

講座概要

■開催日時・場所

日時 平成28年1月24日（日） 9:00～17:00

場所 阿南市役所 303会議室（兼災害対策本部室）

参加者 阿南防災士の会会員 高校生 市職員等 **35名**

■講師 常葉大学 社会環境学部 准教授 小村 隆史 氏

■主催 国土交通省 四国地方整備局

養成講座の内容

- DIGとその手順、ファシリテーターの役割を把握する
- 南海トラフ地震の被害を正しく理解する
- 南海トラフ地震による、暮らしへの影響を理解する
- 南海トラフ地震を織り込んだまちづくりを考える
- 所属組織で実施するDIG企画を検討する



常葉大学
小村隆史 准教授



講座開催状況



主催者挨拶



各グループで議論



成果発表



大判地図を囲んで議論

参加者の声

- 災害のイメージ形成ができてよかった。【阿南防災士の会】
- 地震・津波の映像視聴により、改めて防災に対する意識を持つことの大切さを感じた。【富岡西高校】
- 自分が住んでいる地区の強みや弱点を再認識することができた。【阿南市職員】
- 議論や訓練を継続していくことが重要だと感じた。【阿南市職員】

D I Gとは？

D；災害(Disaster)／I；想像力(Imagination)／G；ゲーム(Game)の略称
大きな地図を参加者全員で囲み、一緒になって災害への対応策を考えるイメージトレーニングを実施すること。